

東日本大震災等に対する支援について (No 1)

1 対応経過

23.3.11 (金)	午後2時46分頃 東北地方太平洋沖地震発生 長野県緊急消防援助隊の一隊として上田広域消防本部出動
23.3.12 (土)	午前3時59分 長野県北部地震発生
23.3.14 (月)	「東北地方太平洋沖地震」・「長野県北部の地震」に係る上田市災害支援本部設置 義援金募金開始 募金箱設置場所:市役所本庁舎、各地域自治センター、教育委員会など計10箇所 上田市社会福祉協議会は各地区センターなど計7箇所
23.3.16 (水)	3月議会全員協議会で支援等について報告
23.3.16 (水)	市民からの救援物資受入開始(県指定の品目)・・・3月27日(日)まで
23.3.18 (金)	被災地への物資支援 届 け 先 :真田氏のゆかりの地「宮城県白石市」「宮城県蔵王町」 派遣職員:副市長含む5人 搬送車1台、支援車1台 支援物資:義援金、毛布、ブルーシート、紙おむつ、粉ミルク、食糧など 上下水道局の給水支援(日本水道協会長野県支部から派遣要請)及び支援物資搬送
23.3.24 (木)	義援金の決定、市長記者会見 被災者義援金 5,000万円
23.3.26 (土)	被災地への物資支援 届 け 先 :真田氏のゆかりの地「宮城県蔵王町」 上下水道局の派遣先「宮城県塩竈市」 派遣職員:副市長含む5人 搬送車1台、支援車1台 支援物資:義援金、缶詰、味噌、果物、使い捨て食器、乾電池など
23.3.29 (火)	日本下水道協会からの要請を受けて、下水道管の被災調査の職員1人派遣 派遣期間:3月29日(火)から4月4日(月)まで 派 遣 先 :宮城県塩竈市
23.3.29 (火)	上田市議会議員懇談会実施
23.3.29 (火)	被災者への義援金、支援物資の購入について予算専決処分を実施 計 5,300万円
23.3.30 (水)	市長及び議長が、被災地の栄村長に直接義援金を手渡し、お見舞と復興に向けた激励を実施
23.4.3 (日)	長野県緊急消防援助隊は解散となり、上田広域消防本部 第8次隊帰庁 第1次隊～第8次隊の出動人員数 70人 長野県隊の救助人員74人、内生存者34人 救急出場137件
23.4.5 (火)	厚生労働省からの要請を受けて、長野県隊の一員として保健師、事務職員を派遣 派遣期間:4月5日(火)から6月14日(火)まで計9人派遣、避難所の保健相談等を実施 派 遣 先 :岩手県陸前高田市(大船渡保健所管内)

東日本大震災等に対する支援について (No 2)

2 対応経過(平成23年4月12日以降)

23.4.12 (火)	「災害ボランティアバスパック」の募集について記者発表 宮城県災害ボランティアセンターの呼びかけに県社協と市社協が応え、上田市が支援
23.4.12 (火)	栄村長の依頼を受けて、住宅被害認定調査の技術職員1人を派遣 派遣期間:4月12日(火)から4月18日(月)まで 派遣先:栄村へ県住宅課が市町村をとりまとめ実施、1日30人体制で1,500棟調査
23.4.15 (金)	大手町有志と災害ボランティア計20人出動、上田市及び上田市社福祉協議会が支援 出動期間:4月15日(金)から4月18日(月)まで 出動先:岩手県大槌町、被災家屋の家具ほか搬出、土砂・瓦礫撤去
23.4.15 (金)	上田市議会会派代表者会と市長・副市長との懇談会 イベント等開催に係る過度な自粛の緩和について 東日本大震災等の支援に対する上田市議会の上田市への意見について
23.4.22 (金)	上田市内の避難者へお知らせと支援情報を郵送 東京電力株式会社からの「仮払補償金の支払手続き」のお知らせ 上田市の災害支援の内容及び県弁護士会他の支援制度について
23.4.23 (土)	第3回上田城「城灯りの景」において支援のチャリティ・ライブ実施 義援金募金と応援・支援のメッセージを募り、5,000個の行灯を灯す
23.4.24 (日)	練馬区からの要請を受けて、宮城県亘理町へ職員を派遣 練馬区との災害時応援協定に基づく 派遣期間:4月24日(日)から6月6(月)まで計24人派遣、避難所の運営等を実施 派遣先:宮城県亘理町(練馬区は4月12日(火)から職員派遣)
23.4.25 (月)	上田市体育協会のスポーツ活動義援金と共に宮城県の2市3町に義援金を届ける 教育長、体協副会長が宮城県名取市、岩沼市、亘理町、山元町、南三陸町に行き手渡す
23.4.28 (木)	第1回から第5回の「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:4月28日(木)から5月30日(月)まで5回実施、 市民ボランティア100人、市職員10人、社協職員9人 参加 場所内容:岩手県、「大槌町」瓦礫の撤去、河川の清掃
23.5.1 (日)	5月1日付、広報うえだにより震災発生以降の支援状況を7頁にわたり特集掲載 上田市:職員の派遣、支援物資及び義援金の送金等 上田商工会議所建設業部会他の被災地での炊き出し実施、支援物資搬送の状況
23.5.11(水) ~ 12(木)	宮城県仙台市、岩沼市、亘理町、蔵王町を市長、議長及び関係者が訪問 関係者・・・上田市社協会長、上田商工会議所副会頭、信州うえだ農業協同組合長、 三代目コロムビア・ローズ(信州上田観光大使)
23.5.17(火)	市議会、全員協議会において支援状況を説明

東日本大震災等に対する支援について (No 3)

3 対応経過(平成23年5月31日以降)

23.5.31 (火)	全国市長会からの要請を受けて、建築技師、事務職員を派遣 派遣期間:5月31日(火)から6月30日(木)まで計10人派遣 派遣先:茨城県神栖市 被災家屋調査事務を実施
23.7.1 (金)	東日本大震災支援県民本部の子どもリフレッシュ募金開始 募金箱設置場所:市役所本庁舎、各地域自治センター、教育委員会など計10箇所
23.7.4 (月)	災害復旧支援事業費 28,400千円、6月議会補正予算議決
23.7.8 (金)	第6回の「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:7月8日(金)から7月11日(月)まで実施、 市民ボランティア18人、社協職員1人 参加 場所内容:岩手県、「大槌町」瓦礫の撤去
23.8.5 (金)	第7回の「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:8月5日(金)から8月8日(月)まで実施、 市民ボランティア22人、社協職員1人 参加 場所内容:岩手県、「大槌町」道路の花壇整備
23.8.6 (土)	栄村小中学生及び東日本大震災市内避難者の信州上田大花火大会招待 参加者数:栄村 90人(小学生33人、中学生11人、村長、保護者等46人) 市内避難者 41人(子供12人、大人29人、15世帯) 場所内容:高砂殿にて塩田西小学校児童との交流会 千曲川河川敷にて大花火大会の観賞
23.8.16 (火)	8月16日付け、広報うえだにより「上田市の放射線対応」を7頁にわたり特集
23.8.18 (木)	「福島からクルー サマーキャンプ in かけゆ」の支援 参加者数:福島県二本松市他 36人(子供24人、保護者12人) 期間:8月18日(木)から8月22日(月)まで実施、 場所内容:鹿教湯温泉にて地元小学校児童との交流会、地元の祭りに参加 実行委員会が分担してマレットゴルフ、音楽祭、クアハウス使用等を実施
23.9.1 (木)	9月1日付け、広報うえだにより「義援金募金のとりまとめ状況」をお知らせ
23.9.2 (金)	第8回の「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:9月2日(金)から9月5日(月)まで実施、 市民ボランティア19人、社協職員1人 参加 場所内容:岩手県、「大槌町」道路側溝の汚泥除去作業
23.9.3 (土)	信州大学連続防災講演会、上田市共催 場所:信州大学繊維学部講堂 内容:東日本大震災、長野県北部地震を契機に防災を考える 講師は、信州大学の教授
23.9.20 (火)	市議会、総務文教委員会において支援状況を説明

東日本大震災等に対する支援について (No 4)

4 対応経過 (平成23年9月26日以降)

23.9.26 (月)	全国市長会からの要請を受けて、事務職員を派遣 派遣期間:9月26日～10月31日 派遣先:福島県いわき市 税の減免受付事務 1人
23.10.7 (金)	第9回の「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:10月7日(金)から10月10日(月)まで実施、 市民ボランティア18人、社協職員1人 参加 場所内容:岩手県、「大槌町」 瓦礫の撤去、川底の清掃
23.11.4 (金)	第10回の「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:11月4日(金)から11月7日(月)まで実施、 市民ボランティア19人、社協職員1人 参加 場所内容:岩手県、「大槌町」 道路側溝の汚泥除去作業
23.11.7 (月)	新潟・福島豪雨災害 復旧対策の支援 新潟県市長会長は、7月27日から30日にかけて発生した新潟・福島豪雨被害に対し、北信越の市長会長宛てに職員の派遣要請をした。この要請を受け、技術職員を派遣した。 十日町市 11.7(月)から12.2(金)まで 1人 公共土木施設の災害査定業務 南魚沼市 11.7(月)から12.2(金)まで 2人 農地、農業施設設計書作成業務等 長岡市 11.7(月)から25.3.31(日)まで 6人 農林業施設の災害査定、工事の発注等
23.12.2 (金)	第11回の「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:12月2日(金)から12月5日(月)まで実施、 市民ボランティア22人、社協職員1人 参加 場所内容:岩手県、「大槌町」 保育園の汚泥除去、仮設住宅の荷物整理
24.1.6 (金)	「スノーレクリエーション in 菅平」の実施 参加者数:宮城県仙台市立将監西小学校 6年生47人(保護者1人、引率2人)計50人 市内避難者の6家族 子供11人、保護者9人 計20人 期間 :1月6日(金)から1月8日(日)まで実施、 場所内容:菅平高原にてスキー、雪遊び、地元小学校児童との交流会、 さなだスポーツクラブを中心に実行委員会を組織して、餅つき、歓迎演奏会 市負担金:1,114千円
24.1.28 (土)	暮らしの中の放射線講座開催(危機管理室、中央公民館共同開催) 場所 :ひとまちげんき健康プラザ2階多目的ホール 演題 ・福島原発事故と放射能・放射線 講師 信州大学教育学部 村松久和教授 ・チェリノブイリ原発事故と福島第一原発事故～人体への影響～ 講師 信州大学医学部 小池健一教授 参加者:120人
24.3.9 (金)	市議会、総務文教委員会において支援状況を説明
24.3.16 (金)	平成23年度上田市防災会議において支援状況を報告

東日本大震災等に対する支援について (No 5)

5 対応経過 (平成24年3月23日以降)

24.3.23 (金)	上田市東日本大震災避難者支援実行委員会設立準備会の開催 趣旨 : 市内避難者の交流の場を設置し情報交換や励まし合う交流の場をつくる。 方法 : 実行委員会を組織した事業展開 事務局 : 上田市社会福祉協議会 構成団体: 上田市社会福祉協議会、信州上田リフレッシュ合宿実行委員会 上田明照会上田ともいき処 大手町有志他市民隊 さなだスポーツクラブ
24.3.29 (木)	上越市板倉区国川(こくがわ)地内地すべり災害のお見舞い 姉妹都市の上越市において大規模な地すべりが発生し住家の被害が発生したため、市長、議長が上越市に伺い見舞金300万円を贈呈。
24.3.29 (木) ~ 4.2 (月)	「福島からクルー 春のおながく村キャンプ in うえだ」の実施 参加者数: 福島県二本松市他約33人(保護者含む) 期間 : 3月29日(木)から4月2日(月)まで(4泊5日) 場所内容: 信州国際音楽村にて地元小学校児童との交流会、歓迎会、実行委員会が 分担して、音楽祭、雪遊び等を実施 市支援 : 負担金80万円、市のバス提供
24.4.6(金) ~ 7(土)	東日本大震災被災地訪問 日時 : 4月6日(金)から7日(土)まで 目的 : 被災地の現状と被災地が望んでいる支援を確認するとともに、復興を後押し する継続的な支援策を構築するために被災地を訪問 訪問者: 副市長、総務部長、商工観光部長、上下水道局長、危機管理防災課長、 担当、商工課係長、運転手2人 計9人 訪問先: 福島県いわき市 宮城県亘理町 岩沼市 名取市 塩竈市 内容 : 母袋市長からのメッセージと市民からの義援金(50万円合計250万円)を贈呈 継続的な支援のための「復興支援物産展」の提案
24.4.20(金) ~ 23(月)	第12回「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間: 4月20日(金)から4月23日(月)まで実施 市民ボランティア13人、社協職員1人、市職員1人参加 場所内容: 岩手県大槌町「吉里吉里(きりきり)海岸」清掃
24.4.29 (日)	復興支援物産展 趣旨: 被災地の農水産物等を販売し、被災地の紹介とイメージアップを図る。 会場: セブンイレブン上田城大手門店駐車場 販売: 福島県いわき市、宮城県亘理町、岩沼市、名取市、塩竈市の特産品 売上: 470,950円 結果: 上田真田まつりの開催のため、多くの見物人が訪れPRできた。
24.5.15 (火)	上田市東日本大震災避難者支援実行委員会発足 構成団体: 被災地、被災者の支援を実施している団体が趣旨に賛同し実行委員会を構成 上田市社会福祉協議会 上田明照会 信州上田リフレッシュ合宿実行委員会 大手町有志他市民隊 さなだスポーツクラブ
24.5.18(金) ~ 21(月)	第13回「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間: 5月18日(金)から5月21日(月)まで実施 市民ボランティア18人、社協職員1人 場所内容: 岩手県大槌町「吉里吉里海岸」清掃、道路側溝の清掃

東日本大震災等に対する支援について (No 6)

6 対応経過 (平成24年6月15日以降)

24.6.15(金) ~ 18(月)	第14回「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:6月15日(金)から6月18日(月)まで実施 市民ボランティア20人、社協職員1人 場所内容:岩手県大槌町「吉里吉里海岸」清掃、道路側溝の清掃
24.7.6(金) ~ 9(月)	第15回「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:7月6日(金)から7月9日(月)まで実施 市民ボランティア20人、社協職員2人 場所内容:岩手県大槌町「江岸寺(こうがんじ)」清掃
24.7.26 (木)	八戸市被災地訪問 日時 :7月26日(木) 目的 :公共交通の利用促進に取り組む先進地訪問に際し、被災地でもあることから義援金を贈り復興を後押しする。 訪問者:副市長、都市建設部長、地域交通政策課長 訪問先:青森県八戸市 内容 :市民からの義援金30万円を贈呈
24.8.2(木) ~ 6(月)	「第3回信州上田リフレッシュ合宿inうえだ」の実施 参加者:福島県二本松市児童等(2歳児から小学6年生まで)33人、保護者引率者10人 計43人 期間 :8月2日(木)から8月6日(月)まで(4泊5日) 内容 :別所森林公園をベースに外遊び、手作り体験や地元児童との交流など心身のリフレッシュをもらった。 市負担金:263,679円(実績)
24.8.3(金) ~ 6(月)	第16回「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:8月3日(金)から8月6日(月)まで実施 市民ボランティア17人、社協職員2人、市職員1人 場所内容:岩手県大槌町「吉里吉里海岸」「江岸寺」清掃
24.8.5 (日)	「信州上田大花火大会」への市内避難者の招待 上田市東日本大震災避難者支援実行委員会により、避難者相互の交流とリフレッシュを目的に花火観覧事業を実施 参加者数:15世帯49人 内容 :食事をとりながらの花火観覧を通じて交流していただいた。
24.9.14(金) ~ 17(月)	第17回「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:9月14日(金)から17日(月)まで実施 市民ボランティア20人、社協職員2人 場所内容:岩手県大槌町「吉里吉里海岸」清掃
24.9.18 (火)	市議会、総務文教委員会において支援状況を説明

東日本大震災等に対する支援について (No 7)

7 対応経過 (平成24年10月5日以降)

24.10.5(金) ～ 8(月)	第18回「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:10月5日(金)から8日(月)まで実施 市民ボランティア10人、社協職員2人 場所内容:岩手県大槌町「吉里吉里海岸」清掃
24.11.4(日)	「ふれあい日帰りバスツアー」実施 上田市東日本大震災避難者支援実行委員会により、市内避難者相互の交流とリフレッシュを目的に日帰りバスツアーを実施 参加者数:9世帯28人 行き先 :上越市(上越市立水族博物館など) 内容 :水族館鑑賞、昼食会を通じて交流していただいた。
24.11.20(火)	平成24年度第1回上田市防災会議において支援状況を報告
24.11.30(金) ～ 12.2(日)	第19回「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:11月30日(金)から12月2日(日)まで実施 市民ボランティア9人、社協職員2人 場所内容:岩手県山田町社協復興支援愛センターでの写真洗浄、仮設住宅への郵便物等配布
24.12.14(金) ～ 16(日)	第20回「災害ボランティアバスパック」実施 活動期間:12月14日(金)から12月16日(日)まで実施 市民ボランティア8人、社協職員2人 場所内容:岩手県山田町社協復興支援愛センターでの写真洗浄
24.12.22(土)	「クリスマス交流会」実施 上田市東日本大震災避難者支援実行委員会により、市内避難者相互の交流とリフレッシュを目的にクリスマス交流会を実施 参加者数:13世帯36人 会場 :あいそめの湯 内容 :生バンドによる演奏、昼食会、学生ボランティアによる子ども遊びを通じて交流いただいた。
25.3.2(土) ～ 3(日)	「スノーレクリエーション菅平高原」実施 上田市東日本大震災避難者支援実行委員会により、市内避難者相互の交流とリフレッシュを目的にスノーレクリエーションを実施 参加者数:11世帯33人 会場 :菅平高原(菅平高原スキー場など) 内容 :スキー場での雪遊び(スキー、そり)や夕食会、雪合戦イベント参加・観戦を通じて交流いただいた。
25.3.8(金)	市議会、総務文教委員会において支援状況を説明
25.3.15 (金)	平成24年度上田市防災会議において支援状況を報告

東日本大震災等に対する支援について (No 8)

8 対応経過 (平成25年4月29日以降)

25.4.29 (月)	「上田真田まつり」での復興支援物産展の開催 趣旨:被災地の農水産物等を販売し、被災地の紹介とイメージアップを図る。 会場:上田市役所駐車場 販売:福島県いわき市、宮城県亘理町、岩沼市、名取市、塩竈市の特産品 売上:284,400円 結果:上田真田まつりの開催のため、多くの見物人が訪れPRできた。
25.8.4(日) ~ 8(木)	「第4回信州上田リフレッシュ合宿inうえだ」の実施 参加者:福島県児童等(2歳児から小学校6年生まで) 31人、保護者引率 9人 <u>計40人</u> (内訳:福島市 19人、二本松市 11人、郡山市 8人、田村市 2人) 期間 :8月4日(日)から8月8日(木)まで(4泊5日) 内容 :鹿教湯温泉及び市民の森公園で外遊び、手作り体験や地元児童との交流など心身のリフレッシュをしていただいた。 市負担金:719,678円(実績)
25.8.5 (月)	「信州上田大花火大会」への市内避難者の招待 上田市東日本大震災避難者支援実行委員会により、避難者相互の交流とリフレッシュを目的に花火観覧事業を実施 参加者数:19世帯77人 内容 :食事をとりながら花火観覧を通じて交流していただいた。
25.9.17(火)	市議会、総務文教委員会において支援状況を説明
25.11.14(木) ~ 15(金)	三代目コロムビア・ローズ野村未奈 & 母袋市長被災地訪問 日時 :11月14日(木) ~ 15日(金) 目的 :「信州上田 - 歌と愛を紡ぐ - 大使」三代目コロムビア・ローズ野村未奈さんと母袋市長が、被災地の仮設住宅を訪問し、ミニライブを行い歌で元気と勇気を贈るとともに、それぞれの自治体を表敬訪問した。 訪問者:母袋市長、危機管理防災課長、秘書課、広報情報課、三代目コロムビア・ローズ野村未奈他関係者 計9名 訪問先:宮城県仙台市、岩沼市、亘理町 内容 :仙台市の2仮設住宅及び岩沼市、亘理町仮設住宅の計4箇所でミニライブを開催。市民からの義援金(10万円、合計30万円)を贈呈
25.11.19(火) ~ 20(水)	上田市体育協会による被災地訪問 日時 :11月19日(火) ~ 20日(水) 目的 :体育協会加盟団体・スポーツ少年団で集めた義援金を最大の被災地である宮城県の子供達へスポーツ活動支援として届けた。 訪問者:石黒副市長、秘書課、危機管理防災課、上田市体育協会(5名) 計8名 訪問先:宮城県南三陸町、山元町 内容 :上田市体育協会から南三陸町・山元町の体育協会へ義援金(50万円、合計100万円)を贈呈。 併せて市民からの義援金(10万円、合計20万円)を贈呈

東日本大震災等に対する支援について (No 9)

9 対応経過 (平成25年12月22日以降)

25.12.22(日)	「クリスマス交流会」実施 上田市東日本大震災避難者支援実行委員会により、市内避難者相互の交流とリフレッシュを目的にクリスマス交流会を実施 参加者数:55名(市内避難者:4世帯11名、一般参加者:44名) 会場 :あいそめの湯 内容 :おしどりマコ&ケンのトークライブ、お茶とお菓子を囲んで交流会を開催し交流していただいた。
26.2.17(月)	市議会、総務文教委員会において支援状況を説明
26.2.28(金)	平成25年度上田市防災会議において支援状況を報告

10 職員派遣のまとめ

■ 東日本大震災への職員派遣状況 ○ 上田広域消防本部職員の派遣状況 長野県緊急消防援助隊として、救助・救出活動を実施(H23.3.11～H23.4.3) ・救助救出活動 70人 宮城県 多賀城市、七ヶ浜町、名取市 ○ 市役所職員派遣状況 ・緊急給水活動 13人 宮城県 塩竈市 登米市 ・救援物資搬送 28人 宮城県 白石市 蔵王町 塩竈市 登米市 名取市 岩沼町 仙台市 亘理町 山元町 南三陸町 ・健康生活相談 9人 岩手県 陸前高田市 ・住宅被害調査 13人 長野県 栄村 茨城県 神栖市 ・避難所の運営 24人 宮城県 亘理町(練馬区共同支援) ・税の減免受付 1人 福島県 いわき市 合 計 88人 5県14市町村(H23.3.18～H23.10.31) ■ 新潟・福島豪雨派遣(H23.11.7～H25.3.31) ・災害査定及び設計 9人 新潟県 十日町市 南魚沼市 長岡市	
---	--

11 災害ボランティアバスパックのまとめ

・事業内容	市と社会福祉協議会が連携して被災地へボランティアを派遣するもの。
・派遣先	岩手県大槌町
・実施回数	21回(23.4～24.12、先遣隊を含む)
・参加者総数	435人(内訳:ボランティア383人 市職員17人 社協職員35人)
・活動内容	被災家屋の床下泥かき出し、生活道路のがれき撤去、側溝の泥出し 河川敷の清掃、川底のヘドロ出し、汚れた写真の洗浄、仮設住宅の荷物整理、海岸清掃等